

# Oh!Me

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.253・1月22日号 毎週木曜発行 4面にプレゼント情報!

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

昨年「現代の名工」に選ばれた彦根市在住の宮大工、西澤政男さんが今回の素敵な人。

中世の建築技法に精通し、文化財修復と我が国の伝統建築文化の保存、継承に貢献したことが認められた。彦根市の「西澤工務店」にお邪魔し、お話を伺った。

## 技能の高さ評価され

「現代の名工」とは、厚生労働大臣によって表彰される卓越した技能者(卓越技能者)の通称で、毎年、全国から金属加工、機械器具組立・修理、衣服の仕立、大工など20部門から、総勢150人が表彰されている。

西澤さんはこれまで約38年間、一貫して伝統木造建築に従事し、技能の研鑽錬磨に努めたことが高く評価された。

## 国宝や重要文化財の修復

子どものときから、祖父や父の大工姿を見て育った西澤さんは大工現場が遊び場だったという。

大学も迷わず建築科に進み、建設会社に勤務後、実家の工務店で修業を積み、



彦根城 天守閣

## 「現代の名工」 —中世からの建築技法に精通—



素敵な人

宮大工 西澤政男さん (64歳・彦根市在住)



30歳のとき滋賀県文化財保護課の大工となった。

我流をすべて捨て、正統派の技術を習得してきたことが今日につながったという

西澤さんは「知識や資格は当然ですが、大工は汗を流し、コツコツと努力する根気強さが大切です」とも話す。

これまで、彦根城天守閣や西明寺本堂(犬上郡)などをはじめとする国宝・重要文化財や、県市町指定文化財の建物史跡など、30棟以上の修復を手がけてきた。



「千年以上をかけて培われてきた先人の努力と叡智を受け継ぎ、これを

未来に伝えていくことが私の使命です」と断言する。

## 後継者の育成に尽くす

宮大工としての仕事の他、弟子が手がける現場の見回り、関西大学との共同作業、中央省庁の会議への出席、要望書の提出……など、西澤さんが走り回る距離は、この4年間で地球を6周するほどの距離にもなった。

後継者の育成にも力を注ぎ、彦根市と神奈川県相模原市で「後継者育成講



西明寺

座」を開催し、若い人たちを積極的に応援している。

作業中の若い大工さんに西澤さんについて尋ねてみると、「社長は厳しいが温かくて、偉大な人」という答えが返ってきた。

「私を育ててくれた社会に感謝し、伝統技術を後世へ残すことが使命です。これからも頑張ります」と熱く語る西澤さんのまなざしがとても印象的だった。



原寸大で書かれた図面

(取材・高木) 詳しくは [www.gaido.jp/2531](http://www.gaido.jp/2531)

株式会社 西澤工務店  
●彦根市鳥居本町1980-2 ●TEL:0749-23-6185

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは [0120-468-012](tel:0120-468-012)

## 第28回 母と女性教職員の会 教育講演会「子どものホンネ」

子どもをどう見つめたらいいんだろう……  
子どもとどう関わればいいんだろう……  
そんな悩みを共有し、ともに考えあいませんか?

### 参加無料

どなたでもご参加いただけます。  
保育室もご利用いただけます。  
駐車スペースに限りがございますので、なるべく公共交通機関のご利用をお願いします。

日時 2月7日(土) 13:30~15:45 (13:00~受付)

場所 野洲文化小劇場 (JR野洲駅前 野洲文化ホール隣り)

【主催】母と女性教職員の会 滋賀県教職員組合湖南支部

### 講演

あおき えつ  
青木悦さん



教育ジャーナリスト。新聞記者を経て、フリーの立場で取材、執筆、講演等の活動をされている。「いじめ」「不登校」など、子どもの状況や親の気持ち、教職員の状況などをテーマにメッセージを送り続けている。